学校番号	１００１

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	「文学国語」　（東京書籍）						
副教材等	論読　現代文１　（浜島書店） 常用漢字ダブルクリア五訂版（尚文出版） 新国語総合ガイド六訂版（京都書房）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では文学的な文章を中心に扱い、その学習を通して、豊かな感性や情緒を養い、幅広い知識や教養、思考力、判断力、表現力を身に付けることを目指します。
・読解を通じて情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしてください。語彙の獲得を助けるものとして漢字の小テストを行いますので、勉強して臨みましょう。
・小説や随筆、詩や俳句、和歌などさまざまな文学的文章に触れることで、文章の種類や特徴、表現技法について理解し、効果的な文章の創作に役立てられるようにしましょう。
・副教材の問題集を通じて、論理的な文章の読解力を効率的に養います。授業の中だけでなく、家庭学習として課題が出されることもあります。進んで取り組みましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、語感を磨き語彙を豊かにしているとともに、文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現技法について、体系的に理解し使っている。	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確にとらえ、解釈の多様性について考察しているとともに、「書くこと」において、文章の特徴や修辞の働きなどを考慮して効果的な文章になるよう工夫している。	進んで作品の表現の特徴とその効果を把握し、学習課題に沿って作品の解釈を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	筆者のものの見方や感じ方を読み取り、言葉と感覚との関係について考える。 ［教材］ 光の窓	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：作品の解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：言葉と感覚との関係について、筆者の考え方を進んで理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ表現しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	小テスト 問題集 ワークシート
	登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考える。 ［教材］ 山月記	a：文学的な文章を読むことを通して、文体の特徴や修辞などの表現技法について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：登場人物の心情を把握し、主人公の苦悩を理解し、生き方について考えを深めようとしている	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	小テスト 問題集 ワークシート
	場面や登場人物の設定における特徴を捉え、作中で象徴されているものについて考える。 ［教材］ 窓	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［ 読 ］：文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c：作中で象徴されているものを理解し、粘り強く学習課題に沿って自分自身のことを振り返って表現しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	小テスト 問題集 ワークシート
	本の内容を解釈して、作品の紹介と内容の評価を区別し、書評を書く。 ［教材］ 書評を書く	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b［ 書 ］：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：積極的に書評についての理解を深め、今までの学習を生かして内容を解釈し、書評を書こうとしている。	ワークシート	ワークシート 成果物	ワークシート 成果物

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
後期	詩・短歌の特徴と表現効果を理解し、言葉に込められた情景や心情を読み取る ［教材］ 鋏(詩)・硝子の駒(短歌抄)	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c:詩歌の特徴と表現効果を理解し、学習課題に沿って印象に残った理由を考え、まとめようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	小テスト 問題集 ワークシート
	人物の関係性と心情を的確に捉え、人の心のありようについて考えを深める。 ［教材］ こころ	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現技法について理解を深めている。 b[読]:文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c:登場人物の関係性と心情を描写から粘り強く把握し、今までの学習を生かして人の心のありようについて考えを深め、自分の考えを表現しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	小テスト 問題集 ワークシート
	寓意に注意しながら小説を読み、「現代」という時代について考えを深める。 ［教材］ 鞄	a:人間、社会、自然などに対する物の見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c:寓意が表しているものを読み取り、学習課題に沿って作者が描こうとした意図について考え、考えをまとめようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	小テスト 問題集 ワークシート
	構成や展開を工夫して、翻案作品を創作する。 ［教材］ 翻案作品を創作する	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b[書]:読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c:進んで作品を読み込み、効果的に伝えるための構成や表現を工夫しながら、学習課題に沿って翻案作品を創作しようとしている。	ワークシート	ワークシート 成果物	ワークシート 成果物

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　15　)時間

・読むこと　…　(　55　)時間